

**「地域住民の放射線健康不安と健康に関する
総合的データベースの開発と活用についてのニーズ調査」
にご協力いただいた方へ**

東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野・精神看護学分野では、「地域住民の放射線健康不安と健康に関する総合的データベースの開発と活用についてのニーズ調査」を実施しています。

【研究課題】

「地域住民の放射線健康不安と健康に関する総合的データベースの開発と活用についてのニーズ調査」（審査番号：11389）

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関：東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野

研究責任者：川上憲人 精神保健学分野 教授

担当業務：データ収集・集計・研究参加者への結果のフィードバック

【研究期間】

2016年12月22日から2018年3月31日

【対象となる方】

2016年2月時点で福島県内の避難指示区域外であった49市町村の担当者と、2017年1月20日～2017年3月15日の間に、調査票に回答した自治体。

【研究の意義】

現在開発中の、地域住民の放射線健康不安と健康に関する総合的データベースについて、福島県の自治体の方々からの要望や意見を収集することで、よりよいデータベースの開発および利用法用が検討できる。

【研究の目的】

現在開発中の、地域住民の放射線健康不安と健康に関する総合的データベースを自治体の方々にも利用してもらう可能性を検討するため、ニーズや要望を収集する。

【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学大学院医学系研究科・医学部長の許可を受けて実施するものです。

同封しました質問紙にご記入いただき、同封しました封筒にて返送していただきます。

【個人情報の保護】

ご回答いただく方のお名前を書く必要はありませんが、調査票一枚目右上の番号から、返送いただいた調査票がどの自治体からの回答なのかは、こちらで把握できるようになっております。

この研究に関わって収集されるデータ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。

この研究のためにすでに返送していただいたご回答を使用してほしくない場合は、下記の研究事務局まで 2017年5月29日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

ご回答いただいた内容は、研究チーム内で、データベースの開発について検討する際に、資料として共有いたします。また、ご回答いただいた自治体が特定出来ない形式で、報告書等で結果を公表いたします。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら研究事務局へお尋ねください。

この研究に関する費用は、平成28年度原子力災害影響調査等事業（放射線の健康影響に係る研究調査事業）（主任研究者：川上憲人）から支出されています。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

【問い合わせ先】

東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野・精神看護学分野

担当者：深澤舞子

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-5841-3364 FAX：03-5841-3392

メールでのお問い合わせ：fukasawa@m.u-tokyo.ac.jp

※お問い合わせの際には、「オプトアウト」の件でお伝えいただき、1ページ目の研究課題名と審査番号をお知らせください。